

答弁書第一号

内閣参甲第一二六号

昭和二十四年十一月四日

内閣総理大臣 吉田 茂

参議院議長 松平恒雄殿

参議院議員三好始君提出食糧輸入情況に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

參議院議員三好始君提出食糧輸入状況に関する質問に対する答弁書

一、終戦以来最近までの各年度に於ける品目別並びに産地別食糧輸入数量輸入食糧買入数量(吨)

品 目	主なる産地(国)	二〇、二一、二二、二三、二四、二五、二六、二七、二八、二九、三〇、三一、三二、三三、三四、三五、三六、三七、三八、三九、四〇、四一、四二、四三、四四、四五、四六、四七、四八、四九、五〇、五一、五二、五三、五四、五五、五六、五七、五八、五九、六〇、六一、六二、六三、六四、六五、六六、六七、六八、六九、七〇、七一、七二、七三、七四、七五、七六、七七、七八、七九、八〇、八一、八二、八三、八四、八五、八六、八七、八八、八九、九〇、九一、九二、九三、九四、九五、九六、九七、九八、九九、一〇〇	合 計			
米	アメリカ、シヤム	一五、七〇八	一六、四三一	三、二五六	四三、一三三	七六、五七
小 麦	アメリカ、オーストラリヤ	八、一五四	五九八、一五五	九五二、三七六	八六、七〇三	二、三七五、三九〇
小 麦 粉	アメリカ	四、〇八二	一〇六、七一九	一六八、九三九	二八、八九四	五六一、六三四
タピオカ澱粉	比 島	七九	—	—	—	七九
玉 蜀 黍	アメリカ	—	一三三、〇八七	三五五、八六五	一四四、〇五三	六四三、〇〇五
豆 類	アメリカ、香港	—	四三、〇三八	九六、三四四	一四、八七五	一五三、二四七
馬 鈴 薯	—	—	六九四	九九六	—	一、六九〇
玉 葱	—	—	一五九	—	—	一五九
大 麦	アメリカ	—	一五、六〇三	一七九、四九六	二六六、二四九	四六一、三五〇
玉 蜀 黍 粉	アメリカ	—	—	—	—	—
ライ麦粉	アメリカ	—	—	—	—	—
罐 詰	アメリカ	—	一七五、九六一	六八、四七七	一九、三三九	二六三、八〇七
レーシヨン	アメリカ	—	一、三一九	四四三	一、〇三七	二、六九

ラ	イ	麦	同	八、二七八
豆		類	同	一一、二三七
ミ	レ	ツ	ト	二、九〇一
サ	ゴ	澱	粉	九、四九六
タ	ビ	オ	カ	七三一
澱	粉	シ	ヤ	
罐	詰	ア	メ	一九、一五五
		リ	カ	一、五二八、〇〇八
計				

二、終戦以来最近までの各年度における食糧輸入金額の全輸入金額に対する割合については調査中であり
ますから、追つて回答致します。

答弁書第一号追加

内閣参甲第一二六号の属

昭和二十四年十一月二十五日

内閣総理大臣 吉田 茂

参議院議長 佐藤 尚武殿

参議院議員三好始君提出食糧輸入情況に關する質問中第二号に対し、別紙答弁書を送付する。

参議院議員三好始君提出の食糧輸入情況に関する質問第二号に対する答弁書

終戦以来最近迄の各年度に於ける食糧輸入金額の全輸入金額に対する割合

年次	全輸入金額	食糧輸入金額	比率
一九四六年	三〇五、三九三、〇〇〇 _弗	一七〇、二〇〇、〇〇〇 _弗	五五、七%
一九四七年	五二六、一三〇、二三四	二九五、二〇〇、〇〇〇	五四、六
一九四八年	六八二、六一二、六四五	三二六、六〇〇、〇〇〇	四六、四
一九四九年	五八二、六六一、四六三	二六六、六九五、四四〇	四五、八

備考

一九四九年は、九月末日現在の数字である。